

## 令和5年度 第3回 いちき串木野市洋上風力発電調査研究協議会 議事メモ

日 時：令和6年2月7日（水）15：00～17：00

場 所：いちき串木野市防災センター 会議室

### ■参加者

#### ●委員

串木野市漁業協同組合 代表理事組合長	早崎 達哉
鹿児島県漁業協同組合 串木野市島平支所 支所運営委員長	迫田 洋則
羽島漁業協同組合代表理事組合長	平石 良博
市来町漁業協同組合 代表理事組合長	大久保 光朗
いちき串木野市まちづくり連絡協議会 本浦地区まちづくり協議会長	大西 隆志
いちき串木野市まちづくり連絡協議会 支え合う川南みんなの会長	米園 仁志
いちき串木野市地域女性団体連絡協議会 会計	小原 文子
いちき串木野市地域女性団体連絡協議会 監事	宇都 トミ子
いちき串木野商工会議所 会頭	勘場 裕司
NPO法人鹿児島いちき串木野観光物産センター 理事長	久木山 睦男
甕島商船(株) 取締役海務部長	石原 義三
南薩砂利(株) 代表取締役	北山 和博
鹿児島県エネルギー政策課 主幹	兼田 英雄
いちき串木野市 副市長	出水 喜三彦
いちき串木野市 企画政策課長	山崎 達治
いちき串木野市 水産商工課長	福山 昌浩
いちき串木野市 市民生活課長	西久保 敏彦

#### ●オブザーバー

経済産業省 九州経済産業局 資源エネルギー環境部	
日置市総務企画部企画課	
串木野市漁業協同組合 補佐役	光瀬 勝一

#### ●事務局

いちき串木野市 市長	中屋 謙治
いちき串木野市 企画政策課 エネルギー・企業立地対策監 (兼)エネルギー・企業立地係長	大平 博喜
いちき串木野市 企画政策課 主任	十島 航
いちき串木野市 企画政策課 主事	山之内 貴裕

#### ●委託事業者

株式会社建設技術研究所 大阪本社資源循環・エネルギー部 グループリーダー	齋藤 大樹
株式会社建設技術研究所 大阪本社資源循環・エネルギー部 技師	梁田 雄太
株式会社建設技術研究所 大阪本社資源循環・エネルギー部 技師	山下 皓太郎

#### ■欠席者

いちき串木野市 シティホール課長	長崎 崇
いちき串木野市 都市建設課長	吉見 和幸

1. 開 会
2. 挨拶
3. 協議事項

(1) 促進区域の指定に向けた調査について

- ・洋上風力発電事業に関するゾーニングマップの精査結果（資料1）

- 議長 旋網操業禁止区域で操業が許可されている漁業者が存在するのか。その場合、配慮エリアとしているのはなぜか。
- 事務局 当該区域について操業が許可されている漁業者が存在するが、ヒアリング調査により実際に操業していない海域として回答を得たため、その海域を配慮エリアとして整理した。
- 委員 ヒアリング調査を行っていない漁業者に対してもヒアリングを行う必要があると考える。
- 委員 船舶区分別船舶航行量に小型船舶や漁船の航行量は含んでいるか。実際に航行が多いと思われる海域での航行が反映されていないように思う。
- 事務局 AIS 船舶航行量データをもとに整理したため、小型船舶や漁船が AIS を搭載していない場合は反映していない。
- 委員 沿岸の北側に一か所、南側に二か所の四角形で表される調整エリアは何によるものか。また、推進エリアは操業がない箇所を表しているのか。
- 事務局 四角形は海砂利採取海域である。推進エリアは調査の中で先行利用者の操業実態が確認されなかった箇所である。

(2) 地域振興策の検討に係る調査について

- ・拠点港・O&M 港誘致に向けた調査・研究結果（資料2）

- 委員 拠点港の地耐力に関する条件である  $35\text{t}/\text{m}^2$  とはどの程度の強度か。
- 事務局 港湾における地耐力は一般的に  $2\text{t}/\text{m}^2$  であり、拠点港の条件である地耐力を満たすためには特殊な強化が必要となる強度である。
- オブザーバー 五島市沖、西海市沖および北海道沖における洋上風力発電事業では事業海域と拠点港とで距離が離れているが、どのように整備が進められるか。また、いちき串木野市沖における洋上風力発電事業にあたって拠点港の候補はどこを想定するか。
- 事務局 現状では、五島市沖、西海市沖においては北九州港、北海道沖においては秋田港・能代港を拠点港として想定せざるを得ないと考え。いちき串木野市沖においては現時点では北九州港になるはずであるが、国が全国で拠点港をさらに増やす方針であることから、これらの動向

をふまえて検討する必要がある。

委員 いちき串木野市では串木野新港の北部方面を埋め立てる計画が過去にあったが、鹿児島県の港湾計画として串木野新港の北部方面を埋め立てることは予定されていない。

議長 串木野新港は拠点港の条件を満たしていない。今後の拠点港の箇所を検討する際には、埋め立てに必要な期間と洋上風力発電事業の整備に必要な期間を考慮する必要がある。

(3) 地域振興策の検討に係る調査について

- ・洋上風力発電事業に関するサプライチェーン構築に向けた調査・研究結果（資料3）
- ・洋上風力発電に係る地域振興策等の検討結果（資料4）

委員 他の五市町村での風力発電の協議会はどのようになっているか。

事務局 他の五市町村ではこのような協議会は行われていない。県での協議会で他五市町村を含めて調査研究されている。

委員 洋上風力発電事業にあたり電力を地域が安く購入できている事例はあるか。

事務局 現時点でそのような事例はないが、促進区域に指定された事業において地産地消の方針等が示されている。

4. その他

- ・地区説明会の開催概要について（資料5）

特になし

5. 閉 会

以上